

2025年1月14日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

QRコード・バーコード決済スキーム「Smart Code™」を ご利用いただける場所が150万カ所を突破！ ～Samsung Wallet 対応も開始し、インバウンド利用も拡大～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：二重 孝好、以下：JCB）は、「Smart Code（スマートコード）」をご利用いただける場所が150万カ所を突破したことをお知らせいたします。（2024年11月時点）

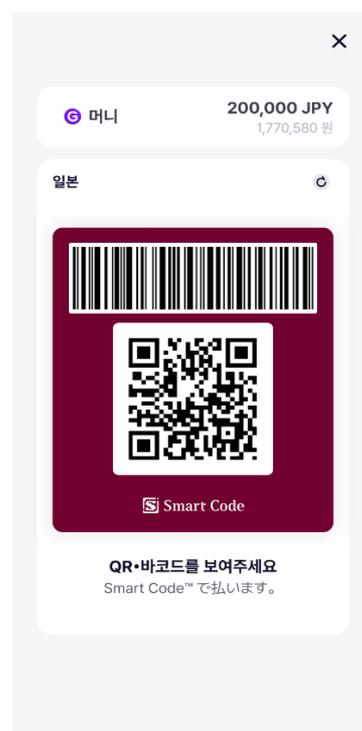
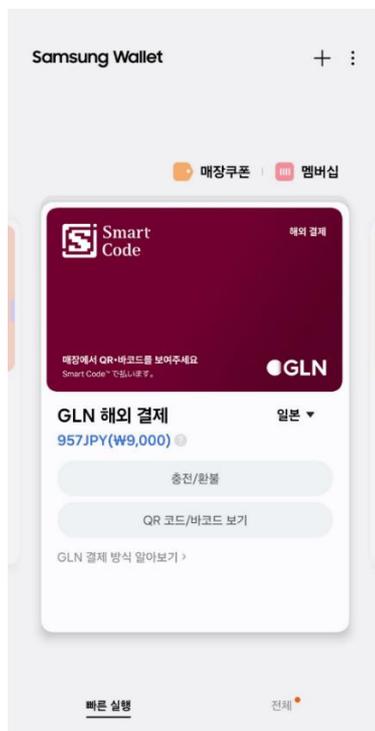
▶ ご利用可能店舗は[こちら](#)

また、2025年1月10日より、Samsung Electronics Co., Ltd.（本社：韓国、以下：Samsung）が提供する決済サービスアプリ「Samsung Wallet」がQRコード決済機能を追加し、Smart Codeに対応開始いたしました。これにより、韓国のSamsung Walletを利用する訪日韓国人観光客は、Smart Code加盟店でQRコード・バーコード決済が可能となります。（※）

（※）GLN International Inc.のグローバル決済ネットワークに参加することで利用可能

<イメージ画像>

左図：Samsung Walletショートカット画面、右図：QRコード・バーコード決済画面



世界にひとつ。あなたにひとつ。

Smart Codeを導入いただいている加盟店様は、追加の契約やシステム・オペレーション対応の必要なく、Samsung Walletの取り扱いが可能となり、韓国からの渡航者によるインバウンド消費の増加が期待されます。

今後もコード決済事業者のお客様や加盟店様のために、利用可能な場所や対応するコード決済サービスを拡大し、Smart Codeをさらに便利にご利用いただけるよう努めてまいります。



Smart Codeとは

JCBがQRコード・バーコード決済事業者(以下、事業者)と店舗をつなぐ決済情報処理センターの提供や加盟店契約の一本化を行い、事業者や店舗の負荷軽減、また消費者にとって安全・安心な決済を実現する決済スキームです。



事業者側の対応メリット

- 各店舗との契約締結やシステム開発無しに、全 Smart Code 加盟店での QR コード・バーコード決済（以下、コード決済）の取り扱いが可能に

店舗側の取り扱いメリット

- Smart Code に対応する全コード決済サービスの取り扱いが可能に
（対応事業者が増えた場合も、店舗側での端末のシステム改修や煩雑な手続きをせず、新たなコード決済の取り扱いが可能）
- コード決済事業者と店舗間の加盟店契約締結や決済処理、精算を JCB が一本化
- 海外のコード決済を取り扱い開始する際に必要なシステム対応負荷を軽減

Smart Code の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

※QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

以上